

もっしえの〜

2025

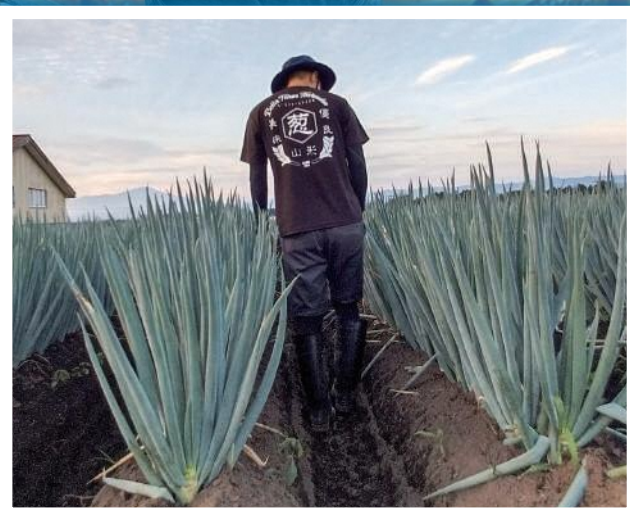
4

No.62



農業委員会広報「もっしえの〜」目次

- P2 農業者の紹介(表紙)
- P2-3 研修視察の報告(米沢市・福島県須賀川市)
- P4 SEADS修了生の紹介
- P5 お知らせ(地域計画の公表・違反転用の防止)
- P6 加入しています 農業者年金



～活動報告～

農業委員会視察研修を行いました！



令和6年11月5日から6日の2日間、米沢市と福島県須賀川市において農業委員会視察研修を行い、委員17名が参加しました。

「鳥獣被害対策」と「農業者年金加入推進」について現地研修を行い、さらに地域計画の進捗状況や遊休農地対策、担い手の育成など、農業委員会業務全般にわたり意見交換を行いました。

米沢市山上地区 「鳥獣被害対策」



一日目は、鳥獣被害対策における県のモデル地区として先進的な活動を行っている米沢市山上地区の取組について説明をいただき、防護柵・電気柵の見学を行いました。

ニホンザルやイノシシによる被害の増加に伴い、平成17年に山上地区対策協議会を設立。平成26年には外部アドバイザーの指導のもと、集落環境点検による実態把握や電気柵実証圃の設置など、住民参加型の鳥獣被害対策を実施していることについて説明がありました。

～表紙の紹介～

輝かしい

未来に向かって突き進む！

「Bella Farm Tsuruoka」

羽黒町上野新田 鈴木知昭さん

大学卒業後8年間会社勤めの後、鶴岡市新規就農者研修受入協議会の農業次世代人材投資事業を活用しながら研修を受ける。父親が栽培する水稲9haと組み合わせが可能な品目選定を行い、設備投資が比較的不いネギ専作の認定新規就農者として令和2年4月に独立自営就農した。

令和6年度より青年農業士となり、令和7年2月には「庄内地域農林水産業若者賞」を受賞している。栽培作物は露地ネギ70a、軟白ネギ10a。年4回に分けて作付け、水稲栽培と作業が重ならないよう配慮しているとのこと。

昨年はSEADSの研修生を受け入れたほか、酒田南高等学校の家庭科の学生40人の視察対応を行うなど、青年農業士として担い手育成にも積極的に取り組んでいる。同じ集落で今春新規就農することになったSEADS修了生より、ネギ栽培を一緒に取り組みたいとの相談を受けており、「ネギの産地化やブランド化を目指したい！」と熱く語ってくれた地域農業の未来を担う若者だ。

(工藤久子農業委員)

主な活動内容として①防護柵や電気柵の共同作業による設置②野生果樹や放置果樹（栗や柿など）は伐採するか収穫可能かを地域で選別し約4割を伐採してきたこと③近隣の学生や学童に声掛けを行い地域ぐるみで収穫していること④収穫物はドライフルーツや干し柿に加工し高齢者施設に配布していること等を紹介していただきました。こうした活動の継続により、現在では農作物被害がピーク時のおよそ2割程度まで減少したとの報告がありました。

また、米沢市の鳥獣被害対策補助事業として猟友会の後継者育成や鳥獣捕獲報償金の助成を拡充したことについて説明があり、活発な意見交換が行われました。



現地視察で訪れた圃場では、ニホンザルや近年増加傾向にあるイノシシへの対策として防護柵や電気柵設置時のポイントについて説明を受けました。柵設置の際は、圃場を新たな研修会の場とすることで住民が共同施工してノウハウを習得できるほか、自分の農地に施工してもらった人が次回の施工時に協力するなど、住民間の助け合いの連鎖が起き、世代間交流や地域の活性化につながっているとのことでした。

（佐藤圭介推進委員）

福島県須賀川市 「農業者年金加入推進」



二日目は、農業者年金の加入推進について実績がある福島県須賀川市で研修を行いました。須賀川市は福島県のほぼ中央に位置し、郡山都市圏に属した農業や商業が盛んな都市であり、米を中心に野菜、果樹等の農業生産総額が104億円規模という街でした。

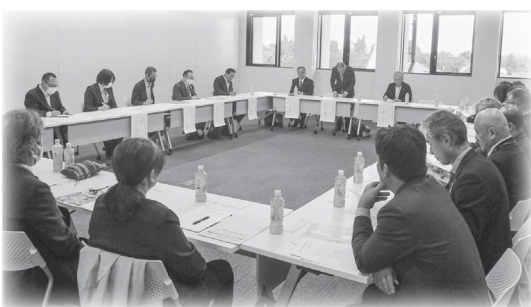
農業者年金加入推進活動については20歳から39歳の若い農業者に焦点をあてており、特に女性農業者の加入に力を入れていました。

毎年作成する加入候補対象リストをもとに、中期計画に基づいた具体的な数値目標を設定して活動しているところが工夫の表れであると感じました。

また、委員や事務局、JAの職員で構成された地区ごとの加入推進班を設け、きめ細やかな対応ができる仕組みをつくっていました。例えば、若い世代を取り込むために投資に関わることや税法上の優遇措置などについて詳しい説明を行うこと、まず親世代にアプローチし、家庭内で年金の話題が出やすいよう配慮していたことなどがあげられます。私たちが今後農業者年金加入推進活動を行う上で大変参考になり、有意義な研修会となりました。

蛇足ですが、須賀川市は特撮の巨匠「円谷英二」の出身地です。昭和41年初放映の「ウルトラマン」の画面に釘付けになった方も多いのでは…。須賀川市を訪れる際は、ウルトラマンやゴジラの関連施設を周遊するのもおすすめです。

（佐藤宣夫推進委員）



SEADS (鶴岡市立農業経営者育成学校) 修了生のみなさんをご紹介します!

①氏名

②出身地

③就農地区

④主な作物

⑤修了生よりひとこと



①今井 達夢 (いまい たつむ)

②鶴岡市

③西郷地域

④メロン、ミニトマト、ブロッコリー

⑤今まで県外に住み、鶴岡の食に背中を押していただきました。そんな地元文化をしっかりと守り、伝えたい。がんばる一人ひとりや、家族の笑顔の原点となれるような暖かい子(野菜)を育てられる愛のある親になります!



①扇野 譲 (おうぎの ゆずる)

②横浜市

③三川町

④メロン、ストック、白ナス

⑤三川町に就農予定の扇野といいます。庄内では比較的珍しい野菜を作って庄内に広めていきたいと思っており、白ナスはその第一歩目です。これから更に色んな珍品を探して作っていききたいです。



①大角 暁人 (おおすみ あきと)

②鶴岡市

③大山、西郷地域

④さといも、ミニトマト

⑤植物を育てることが好きで、これまで10年ほど家庭菜園を続けてきましたが、一念発起してこの春から農業を始めることになりました。ひとつひとつの作業を丁寧に、できることを増やしていきたいと思います。



①齋藤 拓斗 (さいとう ひろと)

②鶴岡市

③羽黒地域

④水稻、ねぎ、そば

⑤私は中学生のころから農業をしたいと思っていました。SEADS修了後は祖父の田んぼを継ぎ、将来の目標として大規模農業を実現したいと思っています。米作りを通して、地域の皆さんに信頼してもらえるような農業経営を目指します。これからよろしくお願いいたします。



①佐藤 昌人 (さとう まさと)

②庄内町

③庄内町・羽黒地域

④大玉トマト、さといも、さつまいも

⑤知り合いの農家の勧めでSEADS入校と新規就農を決意しました。2年間の研修で学んだ大玉トマトを2本仕立て吊り下げ誘引栽培の樹上完熟で出荷します。さといもは、先輩農家と協力して経費の削減に取り組み、経営の安定化を図ります。



①菅井 奈緒 (すがい なお)

②鶴岡市

③温海地域

④そば、赤かぶ、みょうが、わらび

⑤温海越沢地区で新規就農します。地域の在来作物である「越沢三角そば」を中心に、人と繋がる農業をめざして地域を盛り上げたいと考えています。失敗もたくさんすると思いますが、何事にも一生懸命になり、初心を忘れず、いろんなことにチャレンジしていきたいです!



①吉田 健吾 (よしだ けんご)

②兵庫県

③藤島地域

④ねぎ、大豆

⑤兵庫県明石市から農業をするために鶴岡市に移住しました。SEADSの研修で湯田川催芽場を訪れた際、ここ鶴岡で稲作をしたいと強く思いました。修了後は縁のあった藤島地域に住み、ねぎ栽培と大豆の特定作業請負から目標である稲作に向けて、ステップアップしていきたいと思っています。



..... 前途有望な新しい担い手として
..... 地域をあげてみんなで応援していきましょう!!



地域計画を公表します！

- 農業経営基盤強化促進法の改正にともない、「地域農業の将来の在り方」を示した『地域計画』を作成することが義務づけられました。
- 鶴岡市では令和5年度より農業経営に関する意向調査や各地区で話し合いを重ねてきました。地区ごとの「計画書」及びおおむね10年後の農地利用の状況を示した「目標地図」について令和7年3月に公表いたします。

【内容】鶴岡市全地域(71地区)の地域計画書および目標地図

鶴岡地域16地区 藤島地域5地区 羽黒地域21地区

櫛引地域20地区 朝日地域8地区 温海地域1地区

※地域計画の詳細については市のホームページをご覧ください
QRコードはこちら

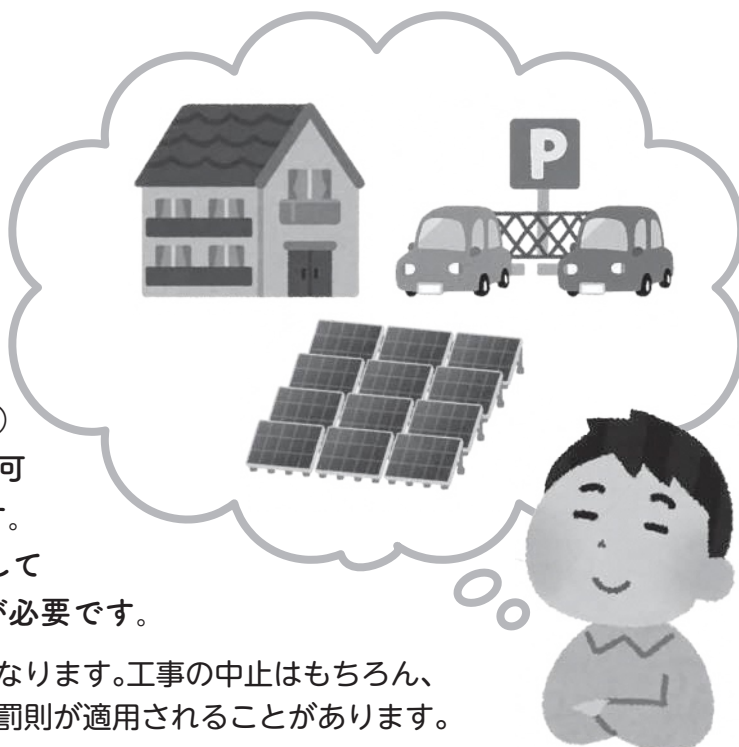


STOP！ 農地の違反転用！



農地を農地以外として使用(農地転用)する場合はあらかじめ農業委員会の許可(市街化区域の場合は届出)が必要です。また、工事用の駐車場や資材置場等として一時的に利用する場合も許可(届出)が必要です。

農地を無断で転用すると「農地法違反」になります。工事の中止はもちろん、農地への原状回復命令を受けたり厳しい罰則が適用されることがあります。



農地転用については農業委員会事務局または地域庁舎各分室までご相談ください！

大泉白山地区で主にだ
ちや豆をご夫婦で栽培してい
る鈴木めぐみさん。幼少の頃
から農業をする親の背中を見
て育ったといいます。結婚後
は4人のお子様の子育てをし
ながら、安丹地区の実家で枝
豆作業を手伝っていたそうで
す。

令和3年に義父が大病を患
い、夫の貴之さんが経営継承
したのを機に鈴木家の農業に
専念することになりました。

「子育て」との両立と 「経営継承」

加入して
います

農 業 者 年 金

鶴岡 白山

鈴木 めぐみさん(44歳)

農業委員の勧めで 農業者年金に加入

以前は夫である孝之さんの
扶養に入っていました。が、国
民年金だけでは将来への不安
が残りました。農業者年金は
親が加入し受給していたこと、
また地区の農業委員からの勧
めもあり、令和4年に加入し
ています。掛金の全額が社会
保険料控除の対象となること、
経営状況に合わせて保険料の
変更がいつでもできることが
大きなメリットだと感じてい
るそうです。



地域から 信頼される農家に

「毎年、試行錯誤でまだまだ
余裕がありません」と謙虚に
話してくださいましたが、白
山地区において他の農家さん
が作っていないネギ栽培（露
地・軟白）にも挑戦しています。
だだちや豆については屋号「長
四郎」の名前を使用し、ふる
さと納税等を活用したネット
販売にも積極的に取り組んで
います。

今後は規模拡大だけでなく、
これからの気候や情勢をしつ
かり見極めながら経営の仕方
を確立し、地域から頼られる
農家になればと話します。

（萩原優太農業委員）



夫の孝之さんと二人三脚！

あ と が き

今年は平穏な天候を願いたい。昨今の気象は極
端すぎる。集中豪雨、猛暑、渇水、大雪等々。
天気予報の発達により前もって予想は出来るもの
の、そのはるか上を行くのが最近の流れではない
だろうか。ならばその上を予想して準備をしてい
かなければならないのか。自然を相手にどこまで対
応できるのかはわからないが対策だけはしておき
たいものだ。それが取り越し苦労だった、となる
ように。

（田澤幸弘農業委員）

女性農業者のみなさんへ 農業者年金に加入しませんか？

農業者年金のポイント

- 1 「終身年金」で長い老後をサポート
- 2 加入に農地の権利名義はいりません
- 3 税制面で大きな優遇措置があります



※加入には一定の要件を満たす必要が
あります。
※詳細はお近くのJA各支所、または
農業委員会・各分室まで!!

鶴岡市農業委員会事務局

〒999-7696 山形県鶴岡市藤島字笹花25(鶴岡市藤島庁舎内) ☎64-5868(直) FAX.64-5846

○鶴岡分室 35-1297 ○羽黒分室 62-2527 ○櫛引分室 57-2114 ○朝日分室 53-2117 ○温海分室 43-4616

<http://www.city.tsuruoka.lg.jp/sangyo/nougyouuinaki/index.html> 発行/年3回(1・4・9月)

バックナンバーは
こちらから

